

(町内会班回覧)

「ぽっかぽか心トーク」処理

会 場	レディースファームスクール	日 時	平成28年11月21日 13時30分	人 数	2人
出席者	町長、副町長、教育長、総務課長、総務課長補佐、庶務防災係長、地域戦略室長、広報広聴係長				

意 見・要 望	現 地 回 答	担 当 課 回 答
特になし		

「ぽっかぽか心トーク」 処理

会 場	屈足総合会館（講堂）	日 時	平成28年11月22日 18時30分	人 数	8人
出席者	町長、副町長、教育長、総務課長、総務課長補佐、庶務防災係長、地域戦略室長、広報広聴係長				

意 見・要 望	現 地 回 答	担 当 課 回 答
断水時に使えるように、井戸があるところの了承を得て井戸マップを作ってみてはどうでしょうか。	（地域戦略室長） 細部まで目が届かなかった部分も多々あり、反省点も多々ある。今後の災害に備え、よりスムーズに対応できるよう今後行う災害検証委員会で検証し町民に公表する予定です。 町職員だけでは人数的にも限界があるので、町内会や周りの方々同士の助け合い・支え合いの仕組みがあればと考えています。	（総務課） 災害対応に関しては、他にいただいた意見も含め、一般的に検証委員会の方での検証結果を受けて、検討していくこととしております。 井戸マップについては、検証委員会の中でも井戸の設置に関する意見をいただいていますので、町で井戸を設置できないか検討していくことと併せて、考えていきます。
役場の広報車が、ただ素通りしているだけのようではほとんど聞き取れなかった。 広報車が止まりながら、放送している時もあったが家の中にいると聞こえづらい。なんらかの対策は必要かもしれない。 緊急エリアメールは有効だと思うが、持っていない人に対してどうするかも必要かも。		（総務課） 広報車のスピーカーをより高性能なものへ改善していくとともに、一定程度停車してお知らせするようにしていきます。 また、携帯電話を持っていない方への対応として、FAXや電話など情報伝達手段を多様化していくとともに、町内会連絡網の整備などを依頼していきます。

意見・要望	現地回答	担当課回答
<p>電話が通じない状態を広報車で町民に周知するなど、被災対応などしている役場職員だけで行うのは難しかったと思う。屈足消防団をもっと使っても良かったのではないかと思うが。</p>		<p>(総務課) 今後は、避難誘導なども含め、広報活動に消防団の協力を依頼していきます。 (消防署) 災害対策本部からの依頼により、消防団の出動を実施していきます。</p>
<p>自宅周辺も含め屈足市街地にも水はけが悪い地域がある。なんらかの対策を考えていかなければならないのでは。 昔、その周辺は湿地だった。そこを埋め立てた場所であり水はけが悪い。上川かんがい溝が高いため、住宅地付近からの水が流れていかない。灌漑溝を少し下げたら良いのではと思う。</p>		<p>(産業課) 先般の台風災害から、屈足全体における明きょ排水路の配置計画の再検討を進めていきます。また、屈足かんがい排水からの越流により、床下浸水の被害にあわれた方々がいることから、当面の対策として被害箇所には側溝の新設、路線全体的には床ざらいを行います。</p>
<p>学校前の歩道を直してくれたが、縁石が低くなっている箇所の歩道部分が車道側への傾斜がきつくて歩きづらい。その他にも傾斜がきつくて歩きづらい部分もあるので、もう少し歩きやすくする方法の検討も必要なのではないか。</p>		<p>(施設課) 歩道の改修工事は、縁石を低く段差や傾斜を少なくする工事として平成 26 年度から実施しています。通学路の歩道改修工事は、学校関係機関と協議を行い歩行者の安全を第一に考え、車道と歩道を段差により、安全を確保しています。ご理解をお願いします。</p>

意見・要望	現地回答	担当課回答
<p>これからの町立高校の設置に影響すると思われる JR 富良野線の存続を強く要望するべき。</p> <p>また、日勝峠の不通に際して、串内線（道々新得夕張線？）の整備を要望してはどうか。</p> <p>こういった災害が起きて、新得の IC の必要性がさらに高まったと思う。もっと町民を巻き込んだ運動が必要かと思う。</p> <p>日勝峠や狩勝峠の国道、高速道路の強化・充実を図る方が現実的だと思う。</p>		<p>（地域戦略室）</p> <p>JR 路線見直しについては、北海道全体で鉄路網を含めた今後の公共交通の在り方を議論することが必要です。その上で、北海道町村会をはじめとした全道規模での対応や沿線自治体相互の協調した対応をしていきます。</p> <p>道道夕張新得戦の整備促進については、追加 IC の整備を絡めて期成会を構成する市町村とともに、北海道への要請を毎年行っています。</p> <p>新得 IC については、関係機関と協議しながら設置条件の課題解決に向けた取り組みを進めています。</p>

意見・要望	現地回答	担当課回答
<p>町で持っている情報を町内会の会員にお知らせできたのが、9月6日の町内会長会議以降となり、様々な関連情報の伝達が遅く感じた。</p> <p>今回のように新得地区に災害が集中した場合、新得地区の対応で災害対策本部や町職員は手いっぱいになると思う。そういった際に屈足地域は、支所長や町内会長、警察の駐在さんを中心として、支所長にある程度の権限を持たせて対応できるようにすると、素早く新鮮な情報が提供できたりするのではないかと思う。</p>	<p>(庶務防災係長)</p> <p>現在の防災計画では、屈足支所の役割として、屈足地域の状況確認などが役割となっています。</p> <p>(総務課長)</p> <p>アンケートをとって町民の方からいろいろご意見をいただいた中で、町内会を上手に使ったらどうですかというものもありました。今回、いろいろな部分で町内会に対応をいただいた。情報提供の部分でも情報が遅いなどのご意見を元に改善していったが、最初からはなかなかうまくいかなかったのが実情で今後の反省材料です。</p> <p>役場職員が手が回らない部分は、地域のみなさんの力を借りながら対応しなくてはならず、そういった仕組みを検討していく。町内会や町民の皆さんにもこういった災害時にどう対応していくかということを考えていただくことが重要ではないかと思っています。</p> <p>今後、災害検証をして、より良い対応をするように改善していくこととしています。</p>	<p>(総務課)</p> <p>災害関連情報については、ホームページや各給水所などの掲示板などでお知らせしてきたところですが、迅速な情報発信に努めるとともに、インターネットを利用できない方への対応として、町内会の協力も得ながら紙媒体での情報伝達を実施していきます。</p> <p>屈足地域の対応については、現在も支所長の判断である程度対応できる体制にあると思いますので、今後も素早く対応できるように支所長が判断していきます。</p>
<p>サホロリバーサイドパークゴルフ場はどうなるのか？</p>	<p>(教育長)</p> <p>施設の7割ぐらいが被害にあった。36ホールの復旧は難しく、27ホールのPG場として考えています。</p>	<p>(社会教育課)</p> <p>現地回答のとおりです。</p> <p>来年度は、被害が軽微な利用可能コースについて開放します。</p>

意見・要望	現地回答	担当課回答
<p>一昨年、屈足支所から屈足南小方面に行く道を半分をスロープにしてもらったが、雪降った後、滑って危ない。</p> <p>また傾斜がきつくて、雪がないときでも高齢者には厳しいようだ。</p>	<p>(心トーク終了後、現場確認実施)。</p>	<p>(施設課)</p> <p>ご指摘のスロープは、既設の階段を利用し段差解消を図ったものです。傾斜につきましては、既設の構造体を利用していますので傾斜は急になっておりますが、安全対策として、滑り止めゴムチップ舗装及び手すりを設置しています。</p> <p>適切な維持管理のもと状況を見ながら対応策について検討していきます。</p>

「ぽっかぽか心トーク」 処理

会 場	山の交流館とむら	日 時	平成28年11月30日 19時30分	人 数	10人
出席者	町長、教育長、地域戦略室長、総務課長、総務課長補佐、庶務防災係長、広報広聴係長				

意 見・要 望	現 地 回 答	担 当 課 回 答
携帯と地デジのケーブルのところに倒木があつて、いつ増水した時にケーブルを切ってしまうのか心配している。早急に改善してほしい。	(地域戦略係長) 早急に改善をと思い業者さんに相談させていた だいているが、現時点では水量が多くて対応で きないと言われている。水が落ち着くまでは対 応できない状況です。	(地域戦略室) 現地回答のとおりです。 水量が落ち着き次第対応します。
チカベツの古い橋けたが浸食されて倒れてい る。それを乗り越えてくる水により他の部分ま で浸食される恐れもある。北海道の河川だと思 うので早急に対応してもらえよう働きかけを してもらいたい。	(町長) 北海道で確認していると思うが、再度確認を取 って対応をお願いしていきます。	(施設課) 関係機関と協議し、対応を検討します。
トムラウシ地域で学校を事務局とした緊急連絡 網としてメール送信サービスを利用した情報伝 達の方法を利用している。町の方からも有事の 時に安否確認などを取れる体制も必要なので は。	(庶務防災係長) 個々の安否確認などは町内会の力からを借りな ければできない部分が多い。今後、町内会長を 通じ連絡や安否確認などを取れる体制作りを考 えていきたいと思っています。	(総務課) 今回の対応として、避難勧告区域の要支援者への個別 連絡及び避難指示区域の住民安否確認を実施してき たところですが、個々の安否確認など、町内会の力を お借りしなければ対応できないことも多いため、連絡 網の整備など体制づくりを依頼していきます。

意見・要望	現地回答	担当課回答
<p>芽室町で各戸に防災端末の設置をするような話もあったが、新得町で設置することはできないのか。</p>	<p>(庶務防災係長) 芽室町では、検証作業も終わっていない中で設置するという話になってしまい、議会側からストップをかけた状態です。新得町でも検証作業の中で必要かどうか議論していきます。</p>	<p>(総務課) 情報発信の多様化を進めるとともに、町内会での住民同士のつながりによってカバーしていく取組を推進していきます。防災無線は、検証委員会の中で必要性の検討をしていきます。</p>
<p>トムラウシ温泉に防災用の無線電話などはあるのか。</p> <p>トムラウシ温泉東大雪荘が停電になっていたし、連絡も取れない状態が続いていたが、町として東大雪荘の安否確認をする衛星携帯電話の設置などの仕組みが必要なのでは。</p>	<p>(総務課長補佐) 送迎バスとの連絡用の無線はあるが、防災の無線はないです。</p> <p>(町長) どんな方法があるかも含めて東大雪荘支配人と共に設置者として考えていきます。</p>	<p>(産業課) 災害時に有用な連絡手段について検証し、設置について検討していきます。</p>
<p>道路に関しては、地域と町、道路管理者間の連絡体制を今後どのようにしていくか、早急に話し合いの場を持っていただきたい。</p>	<p>(総務課長) 打ち合わせの日程を組んでいたが、台風災害により延期した。道路管理者の北海道と町内会長と改めて日程調整をした結果、1月に実施することになりました。</p>	<p>(総務課) 来年1月中に話し合いの場を設けるよう道路管理者と調整します。</p>

意見・要望	現地回答	担当課回答
<p>山村留学の希望者が多い場合は、「かけす」の利用も考えられるが、その場合は家賃が高くなる。他の住宅との差額分を町で予算化していただきたい。</p> <p>トムラウシの大自然を生かした山村留学の取り組みが、新得町の魅力ある事業の1つとなるよう、町行政と一緒にあって、考えたり動いたりしていただきたい。</p> <p>二釜戸になって生活が大変だから来ることができないということにはしたくない。</p> <p>働き先の確保については地域でも頑張るので、町でも働き口の確保に協力をいただきたい。</p>	<p>(教育長)</p> <p>山村留学用住宅が3戸ある。希望者が多くなった時点で、教員住宅の活用も考えて総体的に考えていきたい。</p> <p>地域と一緒に悩んで取り組んでいきたいと考えています。</p> <p>(町長)</p> <p>働き口だけの話であれば、いろいろな企業に話をしてみます。</p>	<p>(学校教育課)</p> <p>現地回答のとおりです。</p> <p>(産業課)</p> <p>町内求人情報を町ホームページで公開しています。ハローワーク帯広の情報も毎日更新され、町ホームページから見る事が出来ます。求人案内については、企業からも依頼があり公開しておりますので、ぜひご利用下さい。</p>
<p>トムラウシ町内会や温泉へ定期的に町の代表者の視察をお願いしたい。</p> <p>社長さん(町長)と東大雪荘支配人の連携を密にして運営して欲しい。</p>	<p>(町長) わかりました。</p>	<p>(産業課)</p> <p>より現地状況の把握に努め、支配人とも情報共有し、運営を進めて参ります。</p>

意見・要望	現地回答	担当課回答
<p>トムラウシの生徒が高校へ進学することは、下宿でも送迎でもかなりの負担となるので町から下宿や交通費の補助をお願いしたい。</p> <p>現在、山村留学していて、高校生の子供が鹿追高校に通っていますが、ギリギリの生活なので下宿させてあげることができず、送迎している。何かしらの支援があれば非常に助かる。</p>	<p>(教育長) 高校は、義務教育ではないので、基本的には助成をするという考えはありません。</p> <p>(町長) ギリギリの生活している家庭などの問題は、これに限らず様々な分野で見られる。そういったものも含めて総体的に判断していきたい。断言はできないですけど無下にはしない。</p>	<p>(学校教育課) 現地回答のとおりです。</p>
<p>冬季体力作りのためにスキー場を利用する子供が多数いるので、バス送迎をお願いしたい。</p>	<p>(教育長) 町の主催事業などの時は、送迎バスの運行をしますが、個人での活動の場合は、個人での対応となります。</p>	<p>(社会教育課) 現地回答のとおりです。</p>
<p>山の交流館前の道々に横断歩道がなく、設置について警察に要望中である。事故の危険性があるので、設置に向けた町からの後押しも継続していただきたい。</p> <p>自分のところに入出入りしている業者さんには、学校周辺の道路で40キロ制限なのでスピードを落として走行してくださいと伝えています。</p> <p>町に入出入りしている業者にもそういったことを声掛けいただきたい。また、工事関係者の人が</p>	<p>(地域戦略室長) 以前から公安委員会に継続的に要請していますが、現在でも設置されていない状況です。引き続き強く要望していきます。</p>	<p>(町民課) 公安委員会には、新得警察署を通じて、毎年要望書を提出しています。 今後も引き続き要望していきます。</p> <p>(総務課) 建設業協会を通じて注意喚起を依頼します。</p>

意見・要望	現地回答	担当課回答
<p>ゴミを投げていくとは思っていないが、ゴミのポイ捨てもしないように合わせて注意喚起していただきたい。</p>		
<p>地デジケーブルの新設の経費負担については、個人負担額が、市街地での設置と同額程度となるよう今後も継続してほしい。</p>	<p>(地域戦略室長) テレビを見れるようにするのは、国や放送事業者などの送信側の責任で、地デジに移行時に限って国で難視聴地域に対する助成制度があった。制度の継続について国に対して要望はしているが、非常に難しい状況です。</p>	<p>(地域戦略室) 現地回答のとおりです。 テレビが見られるように送信設備を整備するのは国や放送事業者の役割ですが、受診をするための設備は個々の対応であるため、支援策を国に要望しても非常に難しい状況です。</p>
<p>冬季の平日以外の除雪時間をもう少し早くにお願いしたい。</p>	<p>(地域戦略室長) 道々の管理者である北海道に対して要請します。</p>	<p>(施設課) 現地回答のとおりです。</p>

意見・要望	現地回答	担当課回答
<p>こじか園に関して、子供の数に左右されない継続的、安定的な保育環境を町として継続していただきたい</p> <p>先日、打ち合わせしたルールを明文化してほしい。</p> <p>地域で運営していくには、専門的知識が無くて子供達に迷惑がかかってしまう。また、この地区の限られた人数の中で、事務や人の雇用など厳しい面もある。</p> <p>この地域に入ってくる若い世代の人たちが安心して子育てできる環境を町立運営という形で残していきたい。5人以上なら町立、5人未満なら地域で運営という不安要素の多い中では、安心して子育てができない。</p> <p>私たちが運営していた時は、年間行事や保育の中身なども私たちが考えていたのですが、充実した中身をつくるにも限界があった。今現在、町立で運営してもらっていて、保育士さんの知識や他保育園との交流などにより保育の質が良くなったと感じている。この先、また、地域で</p>	<p>(町長)</p> <p>一人の保育士が一人の子供を見るのが、果たして保育というのか。これまでは、町が運営する保育園としての最小人数が5人で、それ未満の場合は、地域でやっていただくというルールの中でやってきた。時代の流れで5人という人数の下限を下げてくださいという話になるかもしれないが、1人でも2人でも町で運営するということを約束はできません。</p> <p>先日の打ち合わせの中で、そのルールに基づいた中で、来年度は特例で2家族3人という基準にしました。</p> <p>子育て中の母親の負担は重いから、少しでも負担軽減できればとは思っている。その中で来年度は特例で基準の軽減をした。この先ずっと町立運営ということは今すぐは約束できない。言っていることは理解できるが、私は決められない。行政の都合だけで決めている訳じゃなくて、町民の人の中にもいろいろな意見を持った人がいる。そういう人たちとの合意形成が必要になる。来年1年間の時間も作ったので、再来年に向けて、きちんと議論して合意形成をしていければいいと考えています。</p>	<p>(児童保育課)</p> <p>今までのルールの中で柔軟にお互い対応していましたが、来年度は更に子どもの数が減ってしまう状況になってしまう予想ですので、3人でも可能という方向性を出しました。</p> <p>現地回答にあるとおり、1世帯1人の子どもに対しても町が引き続き運営を保証することは現在はお約束できません。</p> <p>子育て支援及び児童福祉の観点から、町は「何もしない」ということでは決してありませんので、今後も地域と検討を重ねていきます。</p> <p>可能性として</p> <p>① 町として家庭的保育事業の立ち上げを模索する。</p> <p>② 保育メインではなく子育て支援を軸に、地域展開をしていく</p> <p>など、“町の子どもたちのために”最善の策を講じてまいります。</p>

意見・要望	現地回答	担当課回答
<p>運営していくとなると、保育の質の低下が心配。</p> <p>いつも土壇場になって決定しているようなので、地域の対応が間に合わない。</p> <p>保育所が立ち上がらない場合は、母親は働くのを諦めるか、屈足や新得の保育所に行くしかないということですか。</p> <p>打ち合わせするって言ってましたけど、誰と打ち合わせするんですか。地域とはしないのですか？</p>	<p>だいぶ前から打ち合わせして、決定しているのでは？</p> <p>とことん行ったらそういうことになるかもしれないが、そういうことにはならないようにしたい。でも今、ここで約束はさせないでほしい。</p> <p>地域としての意向はわかったので、内部と打ち合わせをしていく。地域からの意向が無理があるのか無いのか内部で整理して、無理だよということになれば断らなきゃならないし、やるってことになれば、よしやるかということになると考えています。</p>	

「ぽっかぽか心トーク」 処理

会 場	公民館（中ホール）	日 時	平成28年12月1日 18時30分	人 数	7人
出席者	町長、副町長、教育長、地域戦略室長、地域戦略係長、広報広聴係長				

意 見・要 望	現 地 回 答	担 当 課 回 答
<p>災害になったときの役場の対応が確立されていなかったように感じる。</p> <p>最近の自然災害などは日本全国どこでも想定外のことが起きている。想定外のことが起こりうるということを想定していたのか。</p> <p>個々の家で起きている非常事態や困りごとに対して相談やアドバイスいただけるような体制はあったのでしょうか。</p> <p>また、そういった災害に備える方法や対応方法を示したものがあったのでしょうか。</p>	<p>（総務課長）</p> <p>各部署ごとに役割を決めて対応はしていましたが、至らぬ点があったとは思いますが。</p> <p>災害時はできる限りいろいろな手段を使って、みなさんに情報が行き渡るようにしなければ、いけないと考えていますが、個々人に対応するのは現実的に厳しいと考えています。</p> <p>みなさんのご意見を聞きながら、より良い対応方法を検討していきたいと考えています。</p>	<p>（総務課）</p> <p>対応に関して反省すべき点は多々あったと考えておりますので、今後、災害検証委員会による検証の中でご意見をいただきながら、次に備えるためのマニュアル見直しや訓練等を実施していきます。</p> <p>また、災害時には相談総合窓口を設置していくこととします。</p>
<p>通水試験の時に、家を空けてしまっていた人の対応は、いい方法がないのでしょうか。</p> <p>そういうような人には、今後、出かける時は元栓を閉めて出かけるように広報していくことも大事ではないのでしょうか。</p> <p>また、熊本の被災地に支援物資を運んだ際の取り組みなど、災害時に役立つことなどもあったと思うので、そういう情報は町民に対してお知</p>	<p>（総務課長）</p> <p>いない人についての対応は難しいと考えています。</p> <p>（町長）</p> <p>そういう人は、ちゃんと閉めて出なきゃダメさ。</p>	<p>（施設課）</p> <p>現地回答のとおりです。</p> <p>（総務課）</p> <p>熊本の被災地に支援物資を届けた際には、現地職員が多忙だったことや現場が非常に混乱していた状況から、災害時に役立つ情報等を得ることができませんでした。</p> <p>その上で、被災から数日が経過した際に必要なのは、</p>

意見・要望	現地回答	担当課回答
<p>らせしてほしい。</p> <p>また、熊本出身の職員がいるのなら、上司としてその職員に行ってもらいなどしても良かったのではないのでしょうか。</p> <p>町長との懇談ということで来たのに、喧嘩腰で話されるのはどうなのでしょう。</p>	<p>(町長)</p> <p>私も上司だけど、そんなことは思わない。</p> <p>プライベートで行くならどうぞと言いますが、仕事で行けとは普通は言わないです。</p>	<p>支援物資ではなく、災害ボランティアなど人的支援であると感じたところです。</p> <p>また、職員の派遣については、その目的に応じ業務として派遣しているところであり、ご意見のような選択はすべきでないと考えております。</p>
<p>被災地の岩手県気仙沼方面に行ってきた際に、久慈市の公衆トイレの前に手押しポンプのついた井戸があった。新得町内にもこういったものがあれば災害の時に役に立つのではないのでしょうかという提案です。</p>		<p>(総務課)</p> <p>提案をいただいたとおり、地下水の活用が可能かどうかも含め、設置に向けて検討していきます。</p>
<p>災害時に町内会長さんたちは一生懸命頑張っていた。実際に対応した町内会長さんたちの記憶が薄れないうちに、生の声を聞いて防災計画などに盛り込んでいき、今後に活かしていくことが重要だと思います。</p>		<p>(総務課)</p> <p>新得連合町内会長及び新得地区・屈足地区連合町内会長が災害検証委員会の委員となっていますので、各町内会長の意見を吸い上げていただき、今後の検証・提言の中に盛り込んでいきます。</p>

意見・要望	現地回答	担当課回答
<p>雨量計が山際にはあるが、街中周辺の観測しやすい場所に設置してはどうか。</p>	<p>(庶務防災係長) 庁舎内検証委員会の中で、今はこういう状況だという情報を早めに流していく必要があるという意見がでていた。そういうように改善していくこととしています。</p> <p>(町長) 国土交通省と雨量計の話をしたことがあるが、平地に設置するのは意味があまりないとのことでした。川の上流部で降った雨の量をいかに早く察知することができないか話してきたところです。</p>	<p>(総務課) 今回8月の降雨量を、山沿いと市街地とで比較すると、山沿いの方が約220ミリ多かったという結果を受けています。</p> <p>この結果を踏まえ、川の上流部で降った雨の量をいち早く把握することが、次の対応につながるため、道東道付近に設置されている雨量計データの提供を受けられないか、NEXCOと協議していきます。</p>
<p>防災訓練が2回中止になったが、限られた人たちだけの参加ではなく、町民全体を巻き込んだ参加型の防災訓練とし、少しずつでも防災の意識を高めていければ良いのではないのでしょうか。</p>		<p>(総務課) 住民参加型の防災セミナーなどを開催し、災害想定図上訓練や避難所運営ゲームなどの実施により、防災意識向上の取組を実施していきます。</p>
<p>自主防災組織制度ができたが、町内会でも2年越しで検討しているが、実際に組織化するには難しい面がある。また支援制度もあるが、組織化が難しい現状から、組織化する前の活動にも支援していただきたい。徐々に活動していく中で自主防災組織の組織化ができていければと思います。</p>		<p>(総務課) 今回の災害においても、色々な場面で町内会のご協力をいただき、あらためて地域のつながりの力を感じたところです。</p> <p>自主防災の取組に関しては、現在は組織の設立及び組織の活動に対する補助制度しか設けていない状況ですが、組織化する前の活動に対して支援するよう制度を改正し、徐々に組織化の取組を推進していきます。</p>

意見・要望	現地回答	担当課回答
<p>大きい地震の際に、町内にあるダムにヒビが入って決壊は考えられますか？</p>	<p>(教育長) 以前に町内のダムの担当者と話した際に、大丈夫だという話をしていました。</p>	<p>(総務課) ダムの管理者に確認したところ、過去の地震も含め大規模な地震を想定した国の厳しい基準により設計されていることから、決壊することは考えられないと回答を得ております。</p>
<p>役場周辺にも水が押し寄せてきていた。改めて避難所の選定が必要なのでは。</p>	<p>(庶務防災係長) 災害の種別によって、変わってくると思いますが、今後の検証委員会の中で検討していくこととしています。</p>	<p>(総務課) 今回は水害でしたが、地震などの場合は状況が違ってくると思いますので、避難所は災害の種別や各地区の状況によって、開設可能な避難所を使用していきます。また、その時々状況によって避難所の場所が変更になることを、あらかじめ住民へ周知していきます。</p>
<p>避難勧告などは町内会単位ではなく、住所でお知らせしたほうがわかりやすいのでは。</p>	<p>(庶務防災係長) 町内会単位による告知には、常日頃の町内会単位の活動での親交や交流などを通して培われてきた繋がりを最大限活用していきたいという考えからですが、より良い方法があれば今後検討していきたいと思っています。</p>	<p>(総務課) 広範囲にわたる場合なども含め、住所でお知らせすることは困難だと考えます。町内会単位ごとの発令には、常日頃の町内会単位の活動での親交や交流などを通して培われてきた繋がりを最大限活用していきたいという考えからですので、今後も町内会単位での発令にご理解をお願いします。</p>